




家族の復活

シリーズ・家族
～2006年イースター～

家族と愛

- 
- 家族は愛によって誕生する(夫婦)
 - 家族は愛によって拡大する(親子)
 - 家族は愛によって保たれ、成長する

本能的

意志的

- 神は人間を家族の一員として創造された
- それは人間に愛を教え、愛を実行させ、愛によって成長させるためである



愛とは

- 愛とは犠牲である
- 究極の愛は人のために死ぬことである
- 愛とはすなわち「小さな死」である。
- 「小さな死」とは自分の時、自分の財産など自分に属するものを、自分のためにではなく誰かのために手放すこと



愛と死

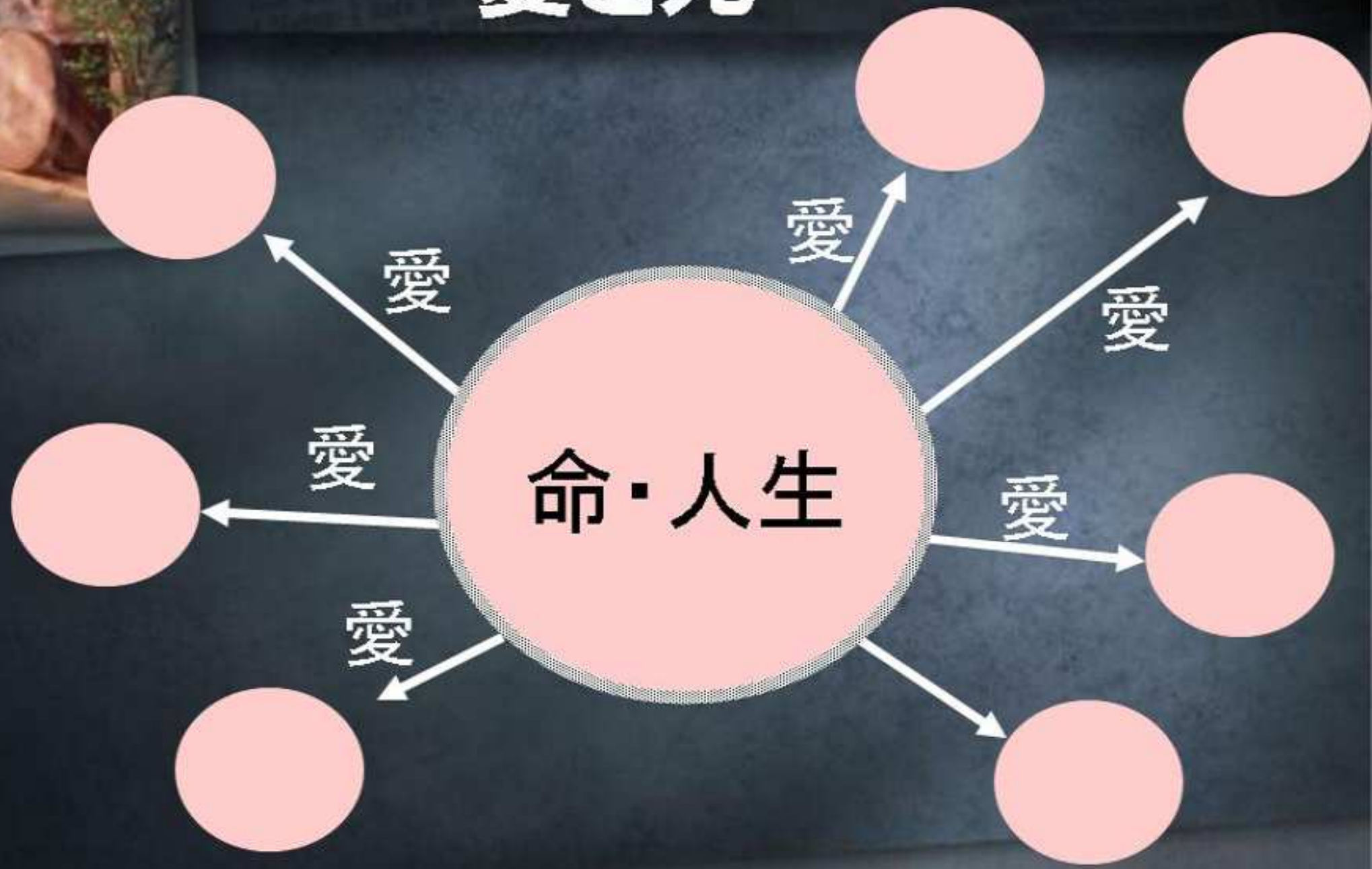
- 死とは生命活動の終わりであり、人生の閉幕である
- 死が全ての終わりであるならば愛によって命を削ることに何の意味があるのか？
- 神は捨てるために命を与えたのか？

愛と死

命・人生



愛と死



愛と復活

- イエスの死は完全な愛の形であった
 - 全く罪のない方が、全人類の罪のために命を捨てられた(究極の犠牲)
- 完全なる愛によって人生を閉じたイエスを神は捨て置かれなかった
- 神はイエスに新しい命を授けてよみがえらせた






家族の復活

- イエスの復活は、愛(犠牲)は新たな命への備えである、と実証した
 - 「自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、それを保って永遠の命に至る。」[ヨハネ12:25]
- イエスの復活は愛(犠牲)を救った
- 愛を基盤とする家族を救った

ローマ4:25



イエスは、わたしたちの罪のために死に渡され、わたしたちが義とされるために復活させられたのです。

(真理の道をまっすぐに歩

く)